

校名：北海道教育大学附属旭川中学校

所在地：〒070-0874 北海道旭川市春光4条2丁目1番1号 電話番号：0166-53-2751

記載日：平成28年5月20日 記載者：西岡 裕英 記載者役職：副校長

貴校の校風、おおまかな特色について：

- 1 我が国で、最も北に位置する附属学校です。
- 2 学校教育目標
「よく見 よく聞き よく思い 『自立』をめざす生徒」
の実現に向け、様々な教育活動に取り組んでいます。
- 3 日頃から自ら考え行動すること、自主性を重んじチャイム・制服がありません。
- 4 地域のモデル校として、先進的な教育に関する実践的な研究に取り組んでいます。



貴校の卒業生の活躍状況について：

卒業時の進路について

■平成28年3月卒業生の進路先から■

《公立》旭川東 52名、旭川北 17名、《国立》旭川高専 8名

《私立》旭川実業 10名、旭川龍谷 10名、立命館慶祥、札幌光星、函館ラ・サール など

貴校勤務経験者の先生方が公立学校・教育委員会などへ戻られた後の活躍状況について：

- 1 毎年、開催している現職・OB会への案内・参加集約を兼ねた郵送物（往復葉書）で把握しています。
- 2 所属されていた学校が情報を管理しています。
- 3 具体的な状況：校長、教頭、教諭、教育事務所（教育委員会事務局）職員、大学教官 など

魅力のある、特色のある、または、今後、公立学校へも展開できそうな先導的な取り組みなどについて：

学習指導

- その1**
- ・7時間授業を実施し、授業時数を確実に確保しています。
 - ・原則として、毎週、水曜日と金曜日をスーパー附属(SF)の日として、7時間授業を行っています。
- その2**
- ・放課後の学習会を実施し、学習内容の確実な定着を目指しています。
 - ・行事の時期などを除く、放課後に特別な活動のない日（月・水・金曜日）に、講師の先生が指導を行う学習会（セミナー）を行っています。

スーパー附属 (SF) の日

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-----|-----|----|-----|----|
| 朝の会 | 朝の会 | 1 | 朝の会 | 1 |
| 1 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| 2 | 2 | 3 | 2 | 3 |
| 3 | 3 | 4 | 3 | 4 |
| 4 | 4 | 昼食 | 4 | 昼食 |
| 昼食 | 昼食 | 5 | 昼食 | 5 |
| 5 | 5 | 6 | 5 | 6 |
| 6 | 6 | 7 | 6 | 7 |

★ 放課後の学習会 (セミナー)

その3

・社会的変化を乗り越え、よりよい人生と社会を築いていくための資質や能力をはぐくむ次のような学習活動を展開しています。

■対話を通して考えを広げ・深める授業



■課題解決のためにICT機器を活用した授業



■深い理解、主体的な学びを促す実験・実習などの体験的な学習



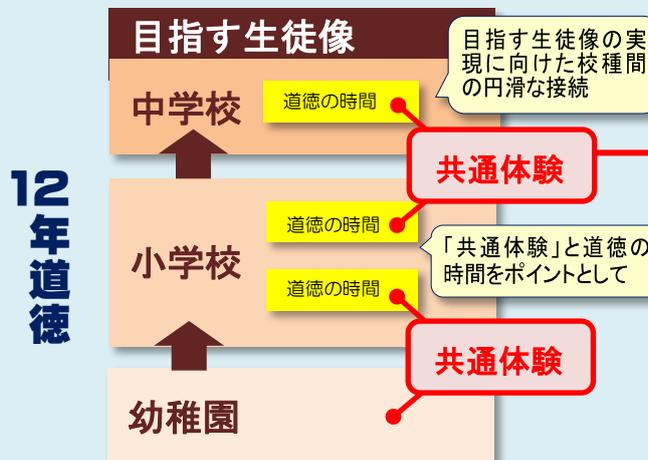
■豊かな心を育む道德の時間（本校では、附属幼稚園・附属小学校と連携し「12年道德」を進めています。）



■附属学校園（幼稚園・小学校）との異年齢交流



家庭科
「幼稚園（園児）との交流」



附属小学校の児童（5年生）を中学校に招いて、「中学校生活」の疑問に中学生が答える活動

その他の活動、開かれた学校に向けた取組

- 1 著名人を講師としてお招きした「教育講演会」を実施し、生徒が、生き方や在り方について考える機会としています。
- 2 保護者向け公開講座、教育講演会、PTA通信、PTA奉仕活動など、活発なPTA活動を展開しています。
- 3 大学教員や大学院生による授業、市内で活躍する様々な人々の講演や指導など、大学との連携や地域の人材の積極的な活用に努めています。
- 4 学校評議員の制度を導入し、様々な意見・助言を学校運営に生かしています。



2 外部講師による「公開講座」の様子

地域において、現在、貴校はどのような存在であると考えますか：

1 地域のモデル校

学習指導要領に基づいた教育実践を具現化し、公開研究会、各種研究団体の講師を務めるなど、地域及び広く道内の教育活動の発展に努めています。（例年6月開催の公開研究会には、のべ400名以上の参会があります。）

2 地域の学校教育の牽引役

①旭川市立の小・中学校教員が所属する「教科研究会」において、研究部の部長などの重職を務めている本校教員も多く、このような側面からも、地域の教育の発展と充実に貢献しています。

②教科教育の全国、北海道大会の授業を行う教員もいます。（H28年度：技術・家庭科）



1 公開研究会の様子

附属学校の存在意義、貴校の存在意義について：

1 保護者が子供を通わせたい学校

旭川市内には、私立の中学校がなく、我が子の教育に対してひとかたならぬ期待や思いをもつ保護者が子供を通学させる、周辺地域、唯一の学校です。

2 地域で活躍する教員の輩出

- ①本校で生徒として学び、公立学校教員を経て、現在本校教員として活躍している者
- ②本校で教育実習を行い、公立学校教員を経て、現在本校で教員として活躍している者
- ③本校で非常勤講師を経験し、公立学校教員を経て、現在本校で教員として活躍している者
- ④本校で生徒として学び、現在、本校で非常勤講師を務めている者
- ⑤本校で生徒として学び、現在、大学において教員を目指している者

3 教育実習及び研修の場

- ①大学附属の中学校として、学部生、大学院生の教育実習の場となっています。
- ②新任大学教官、現職大学教官の研修の場となっています。
- ③地域の教員が、教育実践研究の進め方などについて調査・研究する場となっています。